

森林立地学会現地研究会のお知らせ

テーマ『黒松内・北限のブナ林の特徴と気候変動による分布変化』

今回の森林立地学会現地研究会は、第126回日本森林学会大会の後に『黒松内・北限のブナ林の特徴と気候変動による分布変化』をテーマに寿都郡黒松内町にて開催します。現地研究会では、北限のブナ林として国の天然記念物に指定されている歌才ブナ林をかんじきで歩きます。また、北限のブナ林の特徴や気候変動に対する影響など、北海道のブナに関する講演会を開催します。冬のブナ林を巡りながら、今後のブナ林や気候変動について考える機会としたいと思いますので、皆様のご参加をお待ちしております。

集合時間および見学場所や参加費は変更する可能性もありますのでご承知おき下さい。変更があり次第、森林立地学会ホームページに掲載するとともに、参加予定者にはE-mailなどにてご案内いたします。

日時：2015年3月29日（日）8:30～30日（月）15:00 1泊2日

場所：北海道寿都郡黒松内町

定員：40名

行程：（天候により1日目と2日目の予定を入れ替える場合があります）

1日目：3月29日（日）

札幌駅北口（8:30）－中山峠（休憩）－洞爺湖（昼食）－黒松内町ブナセンター（施設見学、かんじきブナ林ツアー）－歌才自然の家着17:00（総会、懇親会）

2日目：3月30日（月）

歌才自然の家（講演会、昼食）－有珠山PA（休憩）－新千歳空港着（15:00）

<講演会の内容と演者>

- ・北限のブナ林の特徴（黒松内町ブナセンター・斎藤 均）
- ・黒松内周辺におけるブナ林と土壌の特徴（北海道大学・春木雅寛）
- ・北海道における完新世以降のブナの拡大（北海道教育大学・紀藤典夫）
- ・北海道におけるブナの遺伝的特徴（森林総合研究所北海道支所・北村系子）
- ・北海道におけるブナの分布拡大と将来予測（森林総合研究所北海道支所・田中信行）

参加費：¥17,000以下（学生・PDは割引予定）

宿泊先：寿都郡黒松内町 歌才自然の家（<http://www.shizennoie.utasai.jp/KirikaHP/Home.html>）

装備等：冬期のブナ林を散策するため、防寒具、レインコート、長靴（スパイクなし）をご用意ください。かんじきはこちらで準備します。

申込方法：(1) E-mail（ritchi_excursion@ffpri.affrc.go.jp）または(2) ハガキ・FAX（下記問い合わせ先参照）にて、下記必要事項を記入して申込してください。年齢は団体保険加入のために使用します。なお、申込により得られた個人情報は適切に管理し、目的以外の利用は行いません。2015年2月28日締切、先着順、定員に達し次第早期締切になる場合があります。

必要事項

氏名とふりがな：

性別：

研究会当日の年齢：

所属：

住所：

電話番号：

E-mail アドレス：

問い合わせ先：

〒305-8687 茨城県つくば市松の里1

森林総合研究所 立地環境研究領域 森林立地学会事業担当 志知幸治

E-mail：ritchi_excursion@ffpri.affrc.go.jp 電話：029-829-8227 FAX:029-874-3720